



山名一族会報

全 國 山 名 氏 一 族 会
 〒667-1311 兵庫県美方郡香美町
 村岡区村岡2-3365 法雲寺内
 電話 0796-981-1151
 FAX 0796-981-1161

3年振りに山名会役員会を開催

この冬、最初の寒気に覆われた12月1日、京都市・都ホテル京都八条を会場に山名会の役員会を開催しました。山名会もコロナ感染症流行の影響を受けて活動が休止状態となり、会として行った催しの最終が、令和元年11月の馬場の総会です。この3年ぶりの会合になります。この間、コロナ流行の勢い

が弱まったタイミングで役員会を計画するも、コロナ流行がぶり返して流会となるような事が何度かあった後に、ようやく開催出来た役員会でした。役員会には常任理事はじめ山名年浩・宮田靖國相談役や、会場近隣の理事にも参加頂いて、総勢10名で、お昼を挟み3時間ほどの予定で実施しま



役員会には会場近くの会員さんにもご出席頂き、昼食を挟んで3時間ほど会合を行いました。



会場の都ホテル京都八条



した。今回はその概要をご報告します。
3年間の空白期間を経て
 先ず協議に入るまでに、令和元年の総会以降の山名会を取り巻く状況を振り返って見たり、会計状況の報告を行いました。

年	月	内容
R1年	11月	第26回山名会総会実施 出石・城崎・村岡を周遊。23名参加。
R2年	2月	ダイヤモンドプリンセス号の横浜港隔離。以降、全国各地でも感染者確認。
	3月	山名会役員会中止。
	5月	会誌「山名」第7号発行と配布。令和2年度の会費集金。
	12月	令和2年度総会に代わる書面審議実施。山名蔵手拭配布。
R3年	6月	コロナ感染症流行による長期の活動自粛の連絡。
R4年	9月	役員会開催を計画するも、第7波到来で、中止。
	12月	役員会開催 出席者10名。

会計状況
 令和2年度は年会費の請求をさせて頂きましたが、令和2〜4年にかけては、まったく活動が出来ませんでした。令和3と4年度は年会費請求を一休みしています。



役員会ご参加の皆さん

活動が少な分、支出も余計に残りません。現在のところ、20万円程度の残高が残っています。(次ページ表参照)
 報告事項の後は、昼食を取りつつ、各出席者のコロナ期間中の過ごし方や、最近取り組んでいたこと等、近況を交換したのですが、次々に出でる話題に時間が足りません。話し合いを行いました。

役員任期の再延長
 現役員の任期は令和2年10月の総会で、コロナ感染症の影響で12月の実施が出来ず、令和2年12月の書面決議で、令和3・4年度の役員を再延長しました。

山名会の会計状況

期間：令和3年1月
～令和4年12月

掲載省略

常任理事	副理事長	理事長	山名会役員任期延長 (次期総会迄)
山名 太田 正史 (広島)	山名 大介 (名古屋)	草山 宏 (相模原)	山名 靖英 (京都)
山名 一男 (石川)	山名 嗣宣 (赤穂)		

と活動自粛で役員人事についての協議が出来ず、今回の役員会に至っています。現状では今すぐの役員改選は難しく事務局としては、現役員さんに次期総会まで任期再延長のご無理をお願いした

と、現役員さんにはご了解を頂きました。

今後の活動について

今後コロナ感染症の流行は直ぐには治まらないだろうとの認識のもと、出来る範囲の活動を考えて行く事として、令和5年(実施は秋以降?)から総会や歴史探訪の行事を計画していく。

・活動再開に向け、今出来る取り組みとして、会誌「山名」8号の発行準備を進め、令和5年度中の刊行を目指します。

・令和5年度分の会費納入は

新会員のご紹介

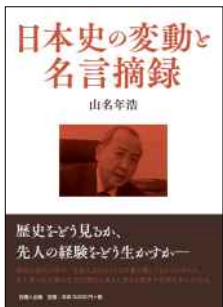
横浜市 ○○○○様 (源義光流佐竹氏)

久々の新会員です。まだお若い方ですが、「清和源氏手拭」が縁で山名会の存在を知り、日本中世史に興味があるという事で入会頂きました。皆様のお近くにも有望な方がありましたら、是非ご紹介ください

通常通りお願いする方向。令和5年春に役員会を開催して、コロナ感染症の流行傾向も勘案しながら、総会等の実施判断や、実施の際の具体的内容を検討する。大まかですが以上のような事柄を確認して役員会を終えた次第です。

山名会誌『山名』第八号 原稿募集

毎号、山名会内外より好評を得ております会誌「山名」。山名会活動再開に向けて、



山名年浩前会長の大著 『日本史の変動と名言摘録』刊行

山名年浩前会長様が、長年執筆を続けられていた本が、11月に完成しました。この本は、現代にいたる流れを、時代を動かして来た人々の名言を、豊富な図や資料と共に丁寧に解説してくれ、丁寧に読みかしていただけます。

おき明かして吉備人出版
発行：吉備人出版
A5判 442P
価格 3,400円+税
ISBN 978-4-86069-696-2

書籍紹介



『いちじくの木』山名聡美著

山名嗣宣(赤穂)常任理事の娘さんで、塔短歌会会員・山名聡美さんの歌集『いちじくの木』が2021年に出版されました。同歌集は2022年度日本詩歌随筆評論大賞の短歌部門大賞を受賞された評判作のようです。

ご興味のある方は山名嗣宣さん(会員名簿参照)迄ご連絡ください。幾らかお手元に在庫があるようです。

発行：砂子屋書房
B6判 162p
ISBN 978-4-7904-1809-2

「第八号」発行を計画しています。

会員の皆さんには会誌「山名」へのご寄稿をどうかよろしくお願いいたします。

寄稿テーマにつきましては、特段限定しておりません。一度ご検討お願いいたします。(詳しくは原稿募集の別紙をご覧ください。)

